

たのしいプリントだ！



たしざんをしましょう。

$1 + 2 =$

$6 + 2 =$

$2 + 2 =$

$7 + 2 =$

$3 + 2 =$

$8 + 2 =$

$4 + 2 =$

$9 + 2 =$

$5 + 2 =$

$3 + 2 =$

2	3	4	5	6	7	8	9	10	11
---	---	---	---	---	---	---	---	----	----

口コモ 5 - 2

なまえ

---

たしざんをしましょう

$5 + 2 =$

$3 + 2 =$

$8 + 2 =$

$7 + 2 =$

$1 + 2 =$

$2 + 2 =$

$7 + 2 =$

$9 + 2 =$

$4 + 2 =$

$6 + 2 =$

2 3 4 5 6 7 8 9 10 11

口コモ 5-3

なまえ

せん  
線でむすびましょう。

にかい  
二階から

さんど  
三度ある



にく  
憎まれっ子

いっど  
一兎をも得ず



にど  
二度あることは

めぐすり  
目薬



にと  
二兎を追う  
ものは

おお  
大きい



に  
逃がした魚は

よ  
世にはばかる



口コモ 5-4

なまえ

せん  
線でむすびましょう。

にく  
憎まれっ子

いっ  
と  
一兎をも得ず



にかい  
二階から

よ  
世にはばかり



に  
逃がした魚は

さんど  
三度ある



にと  
二度あることは

めぐすり  
目薬



にと  
二兎を追う  
ものは

おお  
大きい



# 口コモ 5-5

なまえ

線<sup>せん</sup>でむすびましょう。

憎<sup>にく</sup>まれっ子<sup>こ</sup>  
世<sup>よ</sup>にはばかる

二階<sup>にかい</sup>から目薬<sup>めぐすり</sup>

二<sup>に</sup>度<sup>ど</sup>あることは  
三<sup>さん</sup>度<sup>ど</sup>ある

二<sup>に</sup>兎<sup>と</sup>を追<sup>お</sup>うものは  
一<sup>いっ</sup>兎<sup>と</sup>をも得<sup>え</sup>ず

逃<sup>に</sup>がした魚<sup>さかな</sup>は  
大<sup>おお</sup>きい

つづ お おお  
続けて起こることが多いね



いばって、いやだね



き め  
効き目がないよ



さかな おお  
にげた魚は大きいにちがいない



よくばると、うまくいかない



# 口コモ 5-6

なまえ

線<sup>せん</sup>でむすびましょう。

にく<sup>にく</sup>まれっ子<sup>こ</sup>  
世<sup>よ</sup>にはばかり

に<sup>かい</sup>二階<sup>から</sup>目薬<sup>めぐすり</sup>

に<sup>ど</sup>二度<sup>ある</sup>ことは  
さん<sup>さん</sup>三度<sup>ある</sup>

に<sup>と</sup>二兎<sup>を追う</sup>ものは  
いっ<sup>いっ</sup>と<sup>と</sup>一兎<sup>をも得ず</sup>

に<sup>に</sup>逃<sup>が</sup>した魚<sup>は</sup>  
おお<sup>おお</sup>大きい

まわりくどいことをして、  
効果<sup>こうか</sup>がないこと。



ふた<sup>ふた</sup>二つのことをしようと欲<sup>よく</sup>ばると、  
どちらもうまくいかない。



ひと<sup>ひと</sup>に<sup>にく</sup>憎まれるような人が、  
世間<sup>せけん</sup>で力<sup>ちから</sup>をふるう。



て<sup>て</sup>に<sup>いれ</sup>入れ損<sup>そこ</sup>ねたものは、実<sup>じつ</sup>際<sup>さい</sup>  
よりも立派<sup>りっぱ</sup>に思<sup>おも</sup>える。



ものごと<sup>ものごと</sup>はくりかえしおこることが  
多い<sup>おおい</sup>。



# 口コモ 5 - 7

なまえ \_\_\_\_\_

かけざんをしましょう。

$$3 \times 1 = 3$$

$$3 \times 2 =$$

$$3 \times 3 =$$

$$3 \times 4 =$$

$$3 \times 5 =$$

3      6      9      12      15



□□モ 5 - 8

なまえ

---

かけざんをしましょう。

$$3 \times 5 =$$

$$3 \times 6 =$$

$$3 \times 7 =$$

$$3 \times 8 =$$

$$3 \times 9 =$$

15

18

21

24

27

口コモ 5 - 9

なまえ

線<sup>せん</sup>でむすびましょう。

われ<sup>われ</sup> 来<sup>き</sup>て

花<sup>はな</sup> 吹<sup>ふ</sup>き 入<sup>い</sup>れて  
に おの<sup>うみ</sup> 海



しほう<sup>しほう</sup> より

あそ<sup>あそ</sup> 遊<sup>あそ</sup> べ や 親<sup>おや</sup> の  
な い 雀<sup>すずめ</sup>



はる<sup>はる</sup> 春<sup>はる</sup> め く や

ひと<sup>ひと</sup> さ ま ざ ま の  
伊<sup>い</sup> 勢<sup>せ</sup> ま い り



口コモ 5 - 10

なまえ

線<sup>せん</sup>でむすびましょう。

はる  
春めくや

あそ 遊<sup>あそ</sup>べや 親<sup>おや</sup>の  
すずめ  
ない雀



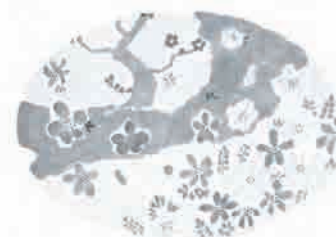
われ き  
我と来て

ひと  
人さまさまの  
いせ  
伊勢まいり

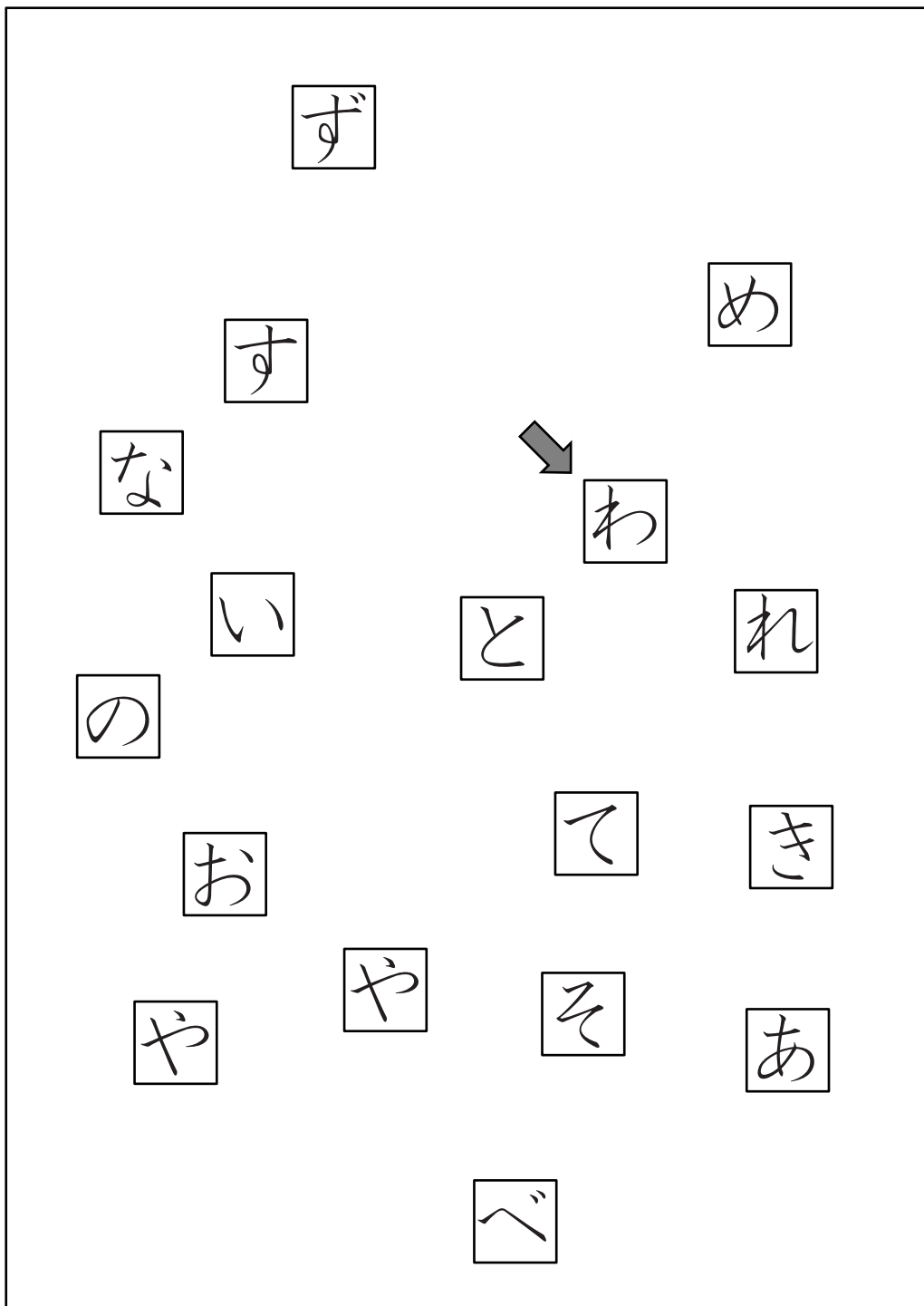


しほう  
四方より

はな ふ  
花吹き入れて  
うみ  
におの海



線<sup>せん</sup>でむすびましょう。

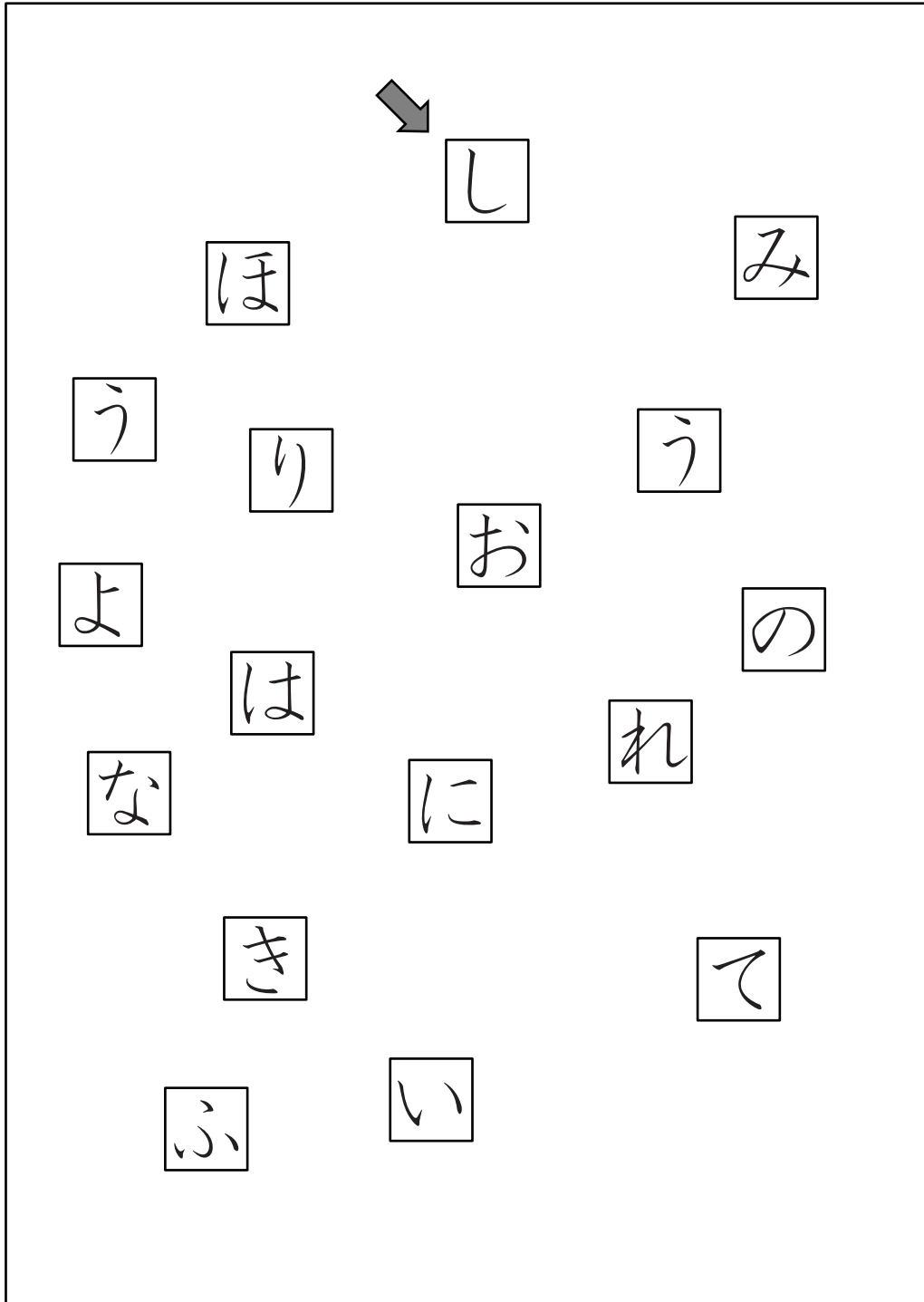


われときてあそぶやおやの……

口コモ 5 - 12

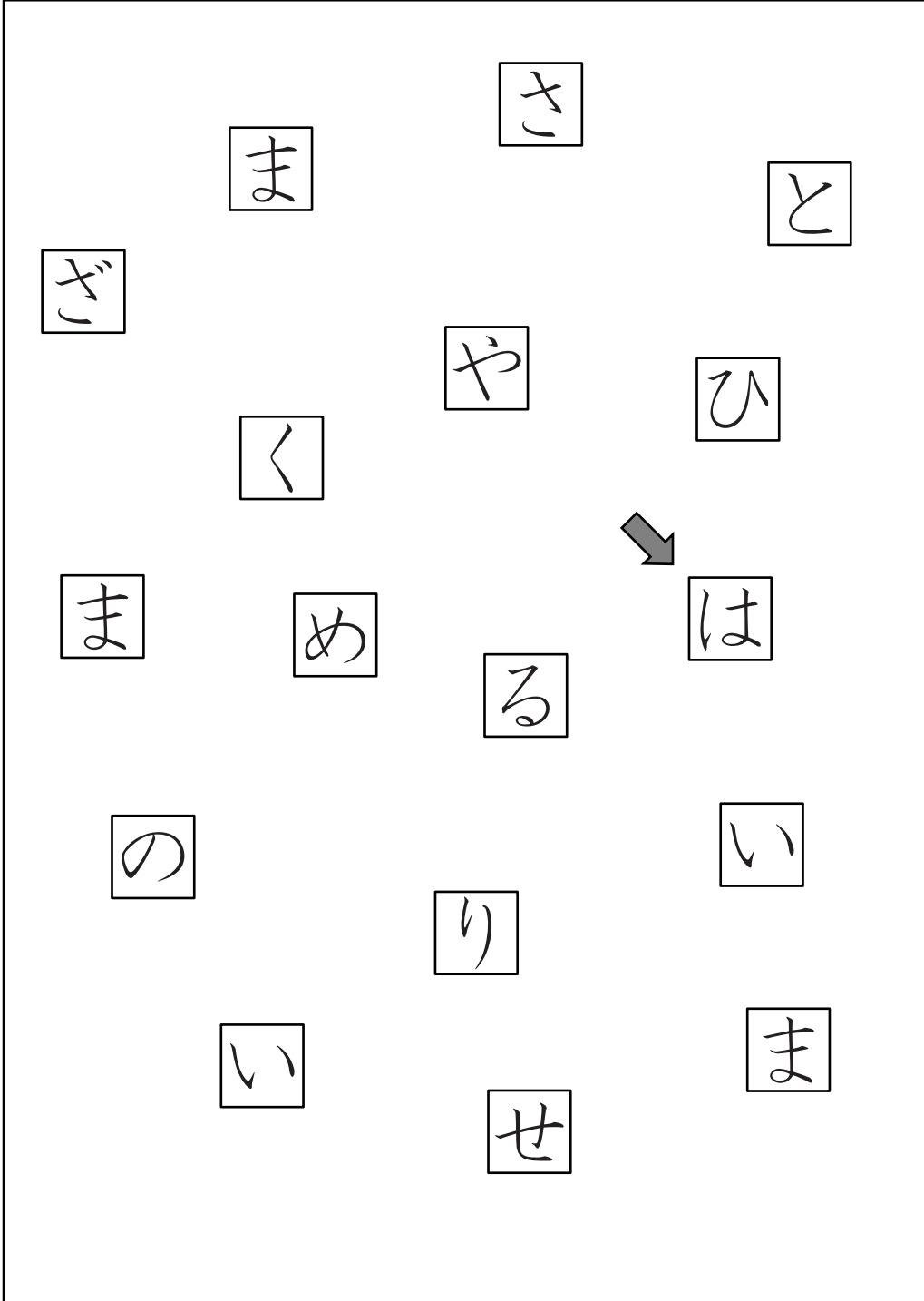
なまえ

せん  
線でむすびましょう。



し  
ほ  
う  
よ  
り  
.  
.  
.  
.  
.

線<sup>せん</sup>でむすびましょう。



は  
る  
め  
く  
や  
.  
.  
.  
.  
.

口コモ 5 - 14

なまえ

□の中に文字をいれ、俳句をつくりましょう。

			し
		□	ほ
		な	□
		□	よ
		き	り
	□	い	
	お	□	
	の	て	
	う		
	□		

松<sup>まつ</sup>  
尾<sup>お</sup>  
芭<sup>ば</sup>  
蕉<sup>しょう</sup>

□の中に文字をいれ、俳句をつくりましょう。

れ

と

て

あ

べ

や

お

の

い

す

め

小林一茶



口コモ 5 - 16

なまえ

□の中に文字をいれ、俳句をつくりましょう。

山		ひ	は
本			る
荷		さ	
兮		ま	や
		ま	
		の	
		い	
		り	

口コモ 5 - 17

なまえ

線<sup>せん</sup>でむすびましょう。

いちまい  
一枚

のり



いちだい  
一台

きもの



いちじょう  
一帖

でんわ

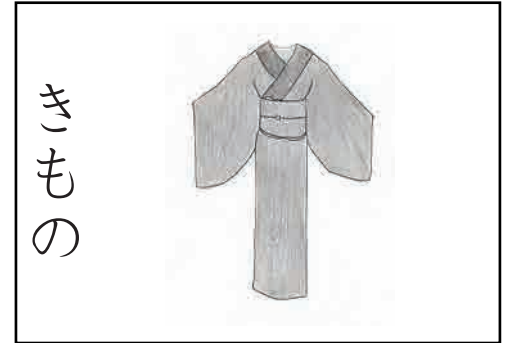


口コモ 5 - 18

なまえ

せん  
線でむすびましょう。

いちじょう  
一帖



いちまい  
一枚



いちだい  
一台



線<sup>せん</sup>でむすびましょう。

み  
身

を<sup>う</sup>売る



あぶら  
油

がはずれる



あ  
当て

にしみる



ロコモ 5-20

なまえ

線<sup>せん</sup>でむすびましょう。

み  
身にしみる

ばなし しごと  
むだ話をして仕事を  
さぼる



あぶら う  
油を売る

おも  
思っていたのところが  
ざんねんだ



あ  
当てが  
はずれる

からだ  
体にこたえる。



線<sup>せん</sup>でむすびましょう。

あぶら<sup>あぶら</sup> う<sup>う</sup>  
油を売る

おだばなし<sup>おだばなし</sup>などをして、しごと<sup>しごと</sup>を  
さぼる。



当てがはずれる

からだ<sup>からだ</sup>にこたえる。  
また、しみじみと感<sup>かん</sup>じること。



み<sup>み</sup>  
身にしみる

よそ<sup>よそ</sup>う<sup>う</sup>き<sup>き</sup>たい<sup>たい</sup>はん<sup>はん</sup>け<sup>け</sup>っか<sup>っか</sup>  
予想や期待に反する結果に  
なる。



下から選んで慣用句をつくりましょう。

を<sup>う</sup>売る

がはずれる

にしみる

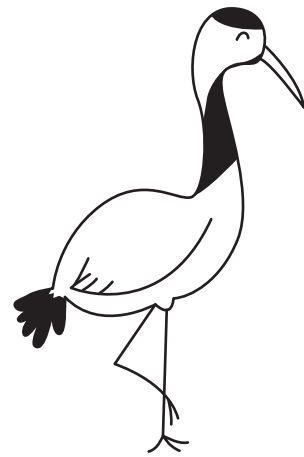
み あぶら あて

ゆきゆきのふ降るひ日に、おじいさんがたす助けたのはなん何で  
しょうか？

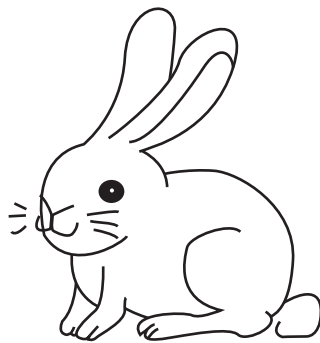
○をつけましょう。



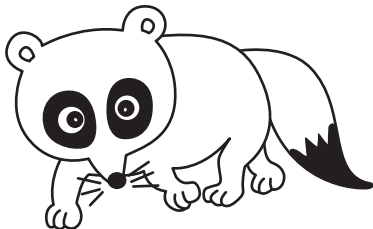
すずめ



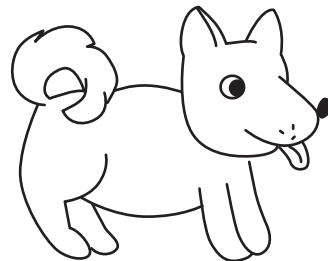
つる



うさぎ



たぬき



いぬ



むすめ ぬの お まえ なん  
娘は、布を織る前に、何といいましたか？



- 1 おにぎりをつくってください。
- 2 いっしょに<sup>ぬの</sup>布を<sup>お</sup>織ってください。
- 3 <sup>なか</sup>中をけっしてのぞかないでください。

口コモ 5 - 25

なまえ

線<sup>せん</sup>でむすびましょう。

やまがわ  
山川に  
かぜ  
風のかけたる しがらみは



おうら  
なほ恨めしき  
あさ  
朝ぼらけかな



しの  
忍ぶれど  
いろ い でにけり わが恋は



もの おも う  
物や思ふと  
ひと と う  
人の問ふまで



すみ え  
住の江の  
きし よ なみ え  
岸に寄る波 よるさへや



なが え  
流れもあへぬ  
もみじ  
紅葉なりけり



あ  
明けぬれば  
く 暮るるものとは 知りながら



ゆめ かよ い じ  
夢の通ひ路  
ひとめ ん  
人目よくらむ



口コモ 5 - 26

なまえ

線<sup>せん</sup>でむすびましょう。

しの  
忍ぶれど  
いろ い こい  
色に出でにけり わが恋は ♣

•  
なほ恨めしき  
あさ  
朝ぼらけかな

すみ え  
住の江の  
きし よ なみ え  
岸に寄る波 よるさへや •

◇  
なが え  
流れもあへぬ  
もみじ  
紅葉なりけり

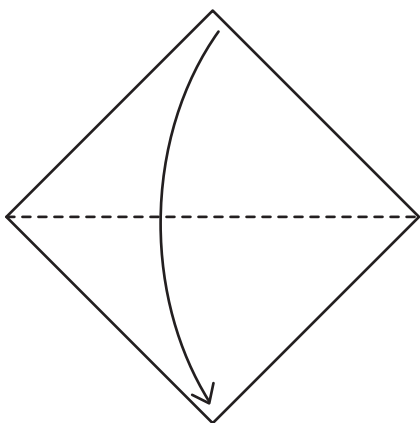
やまがわ  
山川に  
かぜ  
風のかけたる しがらみは ◇

♣  
もの おも う  
物や思ふと  
ひと と う  
人の問ふまで

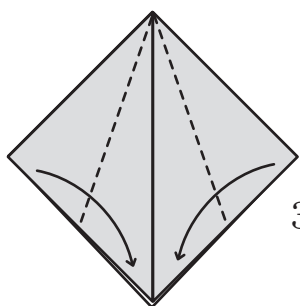
あ  
明けぬれば  
く し  
暮るるものとは知りながら •

•  
ゆめ かよ い じ  
夢の通ひ路  
ひとめ ん  
人目よくらむ

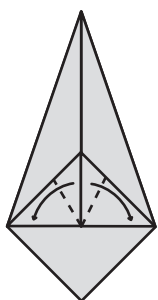
《ながかぶと》



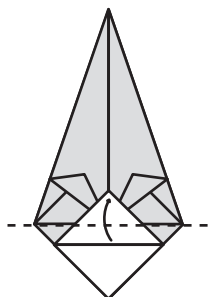
1 さんかくに おる



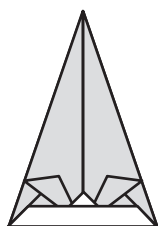
3 もういちど  
たにおりする



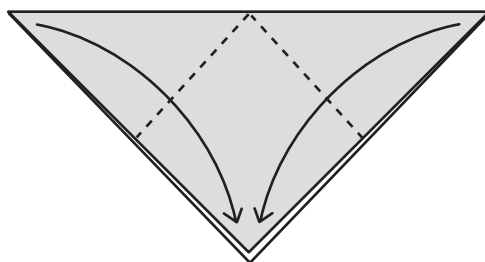
5 4のさんかくを  
さゆうに  
たにおりする



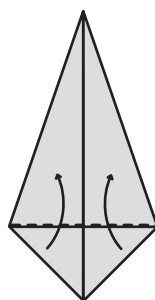
7 もういちど  
おる



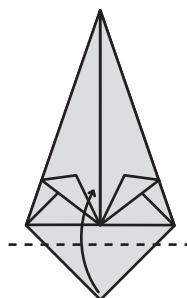
ながかぶとの かんせい



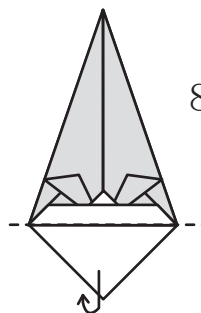
2 たにおりする



4 したの ちいさい  
さんかくを それぞれ  
うえに むけておる



6 うえを 1まいだけ  
すこし ずらして  
おる



8 したの 1まいを  
やまおりして  
はんたいがわへ おる